

【 診療科:消化器外科 】  
 【 レジメン登録番号:SG-120 】

〈 FP+Pembrolizumab療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール (day)													
			1	2	3	4	5	6	7	8	.....	15	.....	21		
キイトルーダ	200mg/body	div	○													
シスプラチン	80mg/m <sup>2</sup>	div	○													
フルオロウラシル	800mg/m <sup>2</sup>	div	○	○	○	○	○									

【1コース期間: 21日】 【総コース数: 6コース】

【適応癌種: 食道癌】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

【1~6コース目】

<day1>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	フィジオ140 500mL	div(3時間で)
Rp.2	フィジオ140 500mL	div(3時間で)
Rp.3	キイトルーダ 200mg/body	div(30分で)
	生理食塩水 100mL	
Rp.4	生理食塩水 50mL	div(全開で)
Rp.5	5-HT <sub>3</sub> R Blocker 1A	div(30分で)
	デキサート 9.9mg	
	生理食塩水 100mL	
Rp.6	マンニトールS 300mL	div(30分で)
Rp.7	シスプラチン 80mg/m <sup>2</sup>	div(3時間で)
	生理食塩水 500mL <sup>※1</sup>	
Rp.8-①	リナセートF 500mL	div(3時間で)
Rp.8-②	フルオロウラシル 800mg/m <sup>2</sup>	div(24時間で)
	生理食塩水 500mL	
Rp.9	リナセートF 500mL	div(3時間で)

<day2~5>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	5-HT <sub>3</sub> R Blocker 1A	div(30分で)
	デキサート 6.6mg	
	生理食塩水 100mL	
Rp.2	フルオロウラシル 800mg/m <sup>2</sup>	div(24時間で)
	生理食塩水 500mL	

【7コース目以降】

<day1>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	キイトルーダ 200mg/body	div(30分で)
	生理食塩水 100mL	
Rp.2	生理食塩水 50mL	div(全開で)
Rp.3	デキサート 3.3mg	div(30分で)
	生理食塩水 100mL	
Rp.4	フルオロウラシル 800mg/m <sup>2</sup>	div(24時間で)
	生理食塩水 500mL	

<day2~5>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	デキサート 3.3mg	div(30分で)
	生理食塩水 100mL	
Rp.2	フルオロウラシル 800mg/m <sup>2</sup>	div(24時間で)
	生理食塩水 500mL	

【参考文献: Lancet 2021;398:759-71】

【備考: 維持ルートは、別途注射カレンダーより、オーダされる。】

【備考: ※1の生理食塩水の量はシスプラチンと合わせて500mLとなるようにする】

【備考: 6コースまで施行後、キイトルーダ+フルオロウラシルで維持療法を行う。】

【変法情報:】